


3	こおり 郡	やま 山	し 市	コード番号	072036	類型	中核市
---	----------	---------	--------	-------	--------	----	-----

	市章	所在地	〒963-8601 郡山市朝日一丁目23番7号				
	所在地標高	海拔	245.00m				
	T E L	024-924-2491	F A X	024-924-0956			
	U R L	https://www.city.koriyama.lg.jp					

キャッチフレーズ 東北の鼓動 未来を奏でる 選ばれるまち 郡山

市花 市木 市鳥	ハナカツミ	PRキャラクター がくとくちゃん 
	ヤマザクラ	
	カッコウ	

区分	氏名(ふりがな)	任期満了日	報酬(月額)
市長(1期)	権根 健雄	令和11年4月26日	1,057.0千円
副市長	齊藤 紀明	令和11年6月15日	888.0千円
副市長	野崎 弘志	令和11年6月15日	888.0千円
議長	近内 利男	令和9年9月3日	685.0千円
副議長	諸越 裕	令和9年9月3日	638.0千円

市の概要

(自然条件)
福島県の中央に位置し、面積は757.20km²と広域で、西は奥羽山脈と猪苗代湖に接し、東は阿武隈山系、北は安達太良山を望み、市街地東部を阿武隈川が南北に貫流している。年平均気温は約12℃となっており、比較的穏やかな内陸性気候である。
(産業・経済)
東北有数の商品販売額、製造品出荷額を誇る商工業都市であると同時に、米については生産量、食味ともに全国トップクラスを誇り、「農業・商業・工業」がバランスよく発展している。高速交通体系に恵まれた立地を生かし、農・商・工さらには観光を加えた基幹産業の整備に努めている。
(観光・文化)
猪苗代湖の雄大な自然景観、多くの観光客が訪れる磐梯熱海温泉郷、張子の里高柴デコ屋敷、郡山布引風の高原など観光資源が豊富である。
また、平成28年4月には、近代郡山発展の礎となった安積開拓にまつわるストーリー「未来を拓いた『一本の水路』―大久保利通“最期の夢”と開拓者の軌跡 郡山・猪苗代―」が県内初の日本遺産に認定された。
文化面では、音楽活動が特に盛んで、多くの演奏会が市内で開催されているほか、毎年、市内小・中学校、高校の音楽関係部活動が全国大会で輝かしい成果を収めるなど、音楽都市こおりやまを全国に発信している。
(伝統行事・伝統芸能)
如宝寺の「七日堂まいり」、奈良時代の伝説を今に伝える「郡山うねめまつり」、山車みこしが街中を練り歩く「安積国造神社の秋まつり」、県指定重要無形民俗文化財の富久山町「豊景神社の太々神楽」、市指定重要無形文化財の中田町「柳橋の歌舞伎」、三穂田町「富岡の唐傘行灯花火」等多数。
(特産品)
郡山産米「あさか舞」、ASAKAMAI 887、ASAKAMAI 2.0、うねめ牛、郡山の鯉、特選郡山梨、G I 保護制度登録阿久津曲がりねぎ、布引高原大根、御前人参をはじめとした郡山ブランド野菜、クリームボックス、高柴デコ屋敷の張子・三春駒、奥州郡山いやしの福とんぼ、ブドウ蔓かご、地ウイスキー、味宿場郡山地酒探訪、蔵元焼酎吟粒、いも焼酎郡山太郎右エ門、郡山産ワイン「Vin de Ollage」、郡山ブラックラーメン

R8年度重点事業

(震災以外)	○ふるさと「KORIYAMA」交流事業	12	万円
〃	○地域資源リノベーション促進事業	13	〃
〃	○新たな産業用地の適地調査事業	15	〃
〃	○販路開拓事業	12	〃
〃	○スポーツコンテンツの高付加価値化事業	61	〃
〃	○ふくしまディスプレイーションキャンペーン事業	37	〃
〃	○まちなか整備事業	330	〃
〃	○内環状線(富久山工区)整備事業	28	〃
〃	○水素利活用促進事業	41	〃
〃	○健康長寿サポート事業	363	〃
〃	○物価高騰対応水道料金減免等事業	1,317	〃
〃	○二次救急病院支援強化事業	160	〃

主な地域開発区域指定状況

辺地	過疎	準過疎	山村	豪雪
特豪	農産	特農	原発	

区分	人口	うち15歳未満人口	うち65歳以上高齢者人口	世帯数	うち高齢者単身世帯数	面積
H17年国調	338,834人	52,002人	60,160人	126,382世帯	6,853世帯	757.20km ²
H22年国調	338,712人	48,692人	67,956人	131,740世帯	8,847世帯	人口密度
H27年国調	335,444人	41,865人	81,853人	138,310世帯	13,877世帯	413人/km ²
R2年国調	327,692人	39,177人	86,479人	140,441世帯	13,682世帯	
R7.1.1基住	312,433人	36,110人	88,702人	146,408世帯	高齢化率	28.39% 県下57位
産業別就業人口(R2年国調)	第1次産業 (3.0%) 4,312人	第2次産業 (24.7%) 36,152人	第3次産業 (72.3%) 105,663人	一人当たり所得(R4年)	3,053千円 県下8位	

有権者数 R8.3.1	男	127,902人	女	134,773人	計	262,675人
議員	(旧)法定上限	46人	条例定数	38人	衆議院議員選挙区	
	現員	38人	任期	令和9年9月3日	第2区	

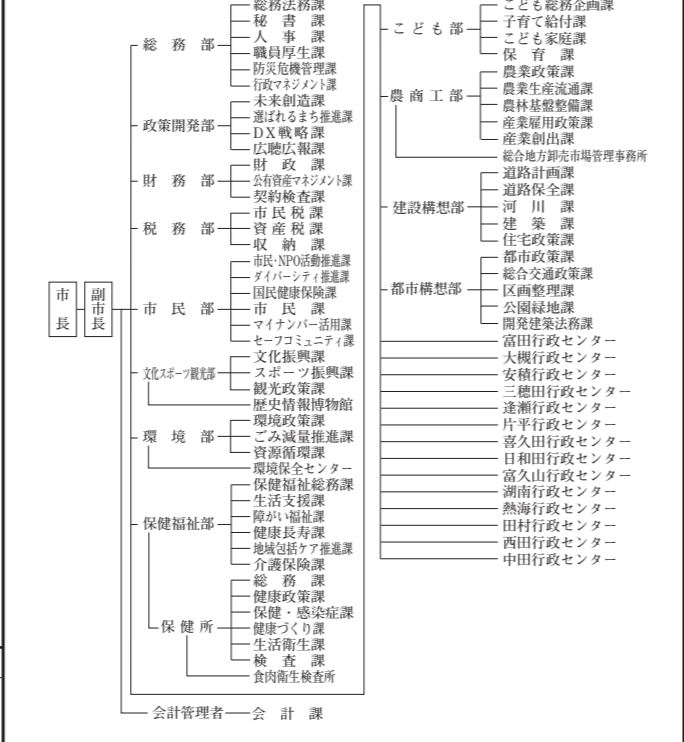
市の沿革

大13.9.1市制施行(編入小原田村) 昭40.5.1合体 郡山市、安積町、三穂昭29.11.1編入 富田村、逢瀬村、片平村、喜久昭30.1.1境界変更 高瀬村の一部 田村、日和田町、富久山町、昭30.3.31編入 大槻町 湖南村、熱海町、田村町
昭30.11.1境界変更 昭40.8.1編入 西田村、中田村 三春町大字荒井、蒲倉 昭45.11.1境界変更 須賀川市 三穂田村の一部 平11.10.1境界確定変更 猪苗代湖
昭30.11.15編入 岩江村の一部

総合計画等の策定状況

名称	郡山市まちづくり基本指針
策定年月日	平成30年2月2日
計画期間	平成30年度から令和7年度まで

組織機構



一部事務組合等への加入状況

福島県市民交通災害共済組合	
郡山地方広域消防組合	

一般行政職員	1,307人	技能労務職員	107人	条例定数
教育職員	31人	その他	625人	
R8合計		企業職員、税務職員、福祉職員、看護・保健職員等のほか、1年を超えて勤務する定数外職員を含む。		2,488人
人				
	R4	R5	R6	R7
職員総数	2,051人	2,050人	2,063人	2,069人

こおり 郡	やま 山	し 市	3
----------	---------	--------	---

財政(普通会計)										
(1) 決算 (千円)										
区分	歳入	歳出	形式収支	実質収支	実質単年度収支	積立金現在高	うち財政調整基金	地方債現在高	翌年度以降債務負担行為残高	
R4決算	156,163,710	148,796,156	7,367,554	6,653,326	348,472	28,557,307	16,176,958	92,618,553	26,697,803	
R5決算	150,377,955	142,036,623	8,341,332	6,751,156	197,970	32,558,964	16,277,098	94,468,571	37,772,346	
R6決算	162,304,707	155,125,522	7,179,185	6,125,966	▲3,613,043	30,258,256	13,289,245	100,521,476	29,193,938	

(2) 指標 ()は類似団体 (千円・%)

区分	標準財政規模	財政力指数	経常収支比率	健全化判断比率				資金不足比率	
				実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率	比率	備考(事業名等)
R4決算	(82,428,907) 71,642,847	(0.78) 0.83	(92.0) 87.6	-	-	(5.2) 1.9	-	-	
R5決算	(84,259,013) 73,039,000	(0.76) 0.82	(93.0) 88.8	-	-	(5.2) 1.6	-	-	
R6決算	(86,214,994) 75,093,664	(0.76) 0.81	(93.2) 91.0	-	-	(5.2) 1.3	-	-	

(3) 主な歳入 ()は構成比 (千円・%)

区分	地方税	地方交付税	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	計
R4決算	(33.1) 51,751,042	(9.1) 14,274,279	(20.0) 31,291,253	(6.5) 10,082,438	(7.5) 11,715,006	(23.7) 37,049,692	(100.0) 156,163,710
R5決算	(34.8) 52,259,347	(8.1) 12,197,788	(19.2) 28,908,899	(6.4) 9,674,541	(6.4) 9,689,300	(25.0) 37,648,080	(100.0) 150,377,955
R6決算	(32.0) 51,885,704	(8.9) 14,434,426	(18.7) 30,400,267	(6.4) 10,342,556	(8.4) 13,667,300	(25.6) 41,574,454	(100.0) 162,304,707

(4) 主な歳出 ()は構成比 (千円・%)

区分	人件費	物件費	補助費等	扶助費	公債費	普通建設事業費	その他	計
R4決算	(12.4) 18,475,829	(16.3) 24,218,677	(10.1) 14,984,035	(21.2) 31,525,336	(5.7) 8,437,621	(14.1) 20,914,614	(20.3) 30,240,044	(100.0) 148,796,156
R5決算	(12.5) 17,787,034	(14.8) 21,017,432	(9.9) 14,110,721	(23.3) 33,036,609	(5.7) 8,141,555	(12.0) 17,061,242	(21.7) 30,882,030	(100.0) 142,036,623
R6決算	(12.6) 19,479,388	(14.5) 22,435,970	(9.1) 14,065,316	(23.3) 36,157,107	(5.1) 7,971,941	(16.9) 26,272,240	(18.5) 28,743,560	(100.0) 155,125,522

(5) 税の徴収率(国民健康保険税除く) (%)

R6決算	現年課税分	滞納繰越分	計	現年課税分のうち		R5決算	現年課税分	滞納繰越分	計	現年課税分のうち	
	99.2	22.0	97.0	市(町村)民税	固定資産税		98.9	23.5	97.0	市(町村)民税	固定資産税

公共施設整備状況

道路延長	都市公園面積	公営住宅等	幼稚園	認定こども園	小学校	中学校	義務教育学校	高等学校	短大・大学
3,320,097m	3,543,600m ²	3,617戸	29園	6園	52校	27校	2校	13校	4校
老人ホーム	公民館	集会施設	診療所	病院	道路改良率	道路舗装率	永久橋比率	上水道普及率	下水道普及率
一所	92館	47,045m ²	169床	5,468床	67.6%	82.9%	99.4%	97.7%	79.5%

公営企業(R6決算) ()は法適用企業にあっては経常損益、法非適用企業は実質収支(千円)

(法適用)	(法非適用)	主な郷土出身者
公共下水道(▲34,695)		久米正雄(作家)、宮本百合子(作家)、三坂耿一郎(彫刻家)、今泉亀徹(医学博士)、坪井榮孝(医師)、佐藤静司(彫刻家)、湯浅譲二(作曲家)、本名徹次(指揮者)、西田敏行(俳優)、遠藤純男(柔道家)、箭内道彦(クリエイティブディレクター)

今後の主要課題

(震災以外) I こども教育 II 産業 仕事 III 交流 にぎわい 文化 IV 健康 福祉 医療 V 防災 環境 社会基盤 基盤的な取り組み 「誰一人取り残されないSDGs」 「広め合う、高め合う、助け合う こおりやま広域圏」	(特色ある施策) ○「子どもが安心して生まれ育つことができるまち」の実現に向けた地域全体での支援 ○全世代が多様性を尊重し、社会とつながり合う生涯活躍のまちづくり ○デジタル行政改革を踏まえた公共サービス等の維持・強化 ○人流・商流・物流のハブ機能の強化 ○農福商工・産学官連携の強化と気候変動に対応したサーキュラーエコノミーの推進	日本化学工業㈱、保土谷化学工業㈱、日東紡績㈱、三菱電機㈱、ニデックプレジジョン㈱、パナソニックインダストリー㈱、日本全業工業㈱、㈱東北村田製作所、フォルクスワーゲン・エレクトロニクス㈱、東北アンリツ㈱、福島アビオニクス㈱、曾田香料㈱、AGCエレクトロニクス㈱、鬼怒川ゴム工業㈱、東レプラスチック精工㈱、㈱UACJ金属加工、ノボルディスクファーマ㈱、東京応化工業㈱、㈱小松製作所、信越石英㈱、白銅㈱、㈱読売新聞社、京セラ㈱、富士ダイス㈱、三菱ケミカル㈱、㈱幸楽苑、㈱山王、㈱日本デジタル研究所、㈱トヨタエレクトロ、東成イービー東北㈱、三甲㈱、ホーコス福島㈱、CYBERDYNE㈱、㈱ヨークベニマル、郡山ヒロセ電機㈱、セビオホールディングス㈱、東北アルフレック㈱、新日本電工㈱、河村電器産業㈱
---	---	--